

令和6年度 就労支援スキルアップ研修会 「就労支援のためのアセスメントシートの活用」 終了報告

就労支援を牽引する
リーダー養成研修

12/17 開催しました！

アセスメントしたものを
どうやってまとめたらいいの？

アセスメントの結果をご本人とすり合わせるには？



北海道障害者職業センター
主任障害者職業カウンセラー
西脇 昌宏 氏

ペアワークも
行いました

北海道障害者職業センター
障害者職業カウンセラー
紺野 友也 氏

🎤 講義 🎤

前半は講師の方から、アセスメントの目的や方法、視点に関する内容と、来年から始まる就労選択支援事業での標準的なツールとして厚生労働省から周知された“就労支援のためのアセスメントシート”の解説や協同評価のポイントをお伝えいただきました。“本人がなぜそう考えて評価しているのか背景を探る”、“本人の強みを発見し、環境を整える”意識が重要とのことでした。

🎤 演習【協同評価のロールプレイ】 🎤

後半は3～4名のグループに分かれ、“自己評価と他者評価のズレを確認する”テーマのロールプレイを行いました。参加者の皆様には支援者役として、職場実習を振り返る面談場面を想定した協同評価の体験をしていただきました。グループ内での検討の際は、単に事例の検討だけではなく、テーマと同じ悩みを持つ支援員同士での共感や事業所での取り組みを共有されているグループもありました。参加者の皆様からは「自己評価が高い人に対する支援員評価の伝え方に苦戦した」「企業での配慮の提案が難しい」など悩まれる声も聞かれました。

設定内容をグループで検討→ロールプレイ→講師からのフィードバック
の流れで演習が進みました



🎤 まとめ 🎤

本研修は、地域の就労支援を牽引するリーダー養成研修として定員を限定し開催いたしました。アセスメントに悩みのある方・就労選択支援事業を見据えている事業所・一般就労に向けて積極的に取り組んでいきたい方を中心にお声がけをさせていただきました。事業所ですでにリーダーとして役割を担われている方やこれからリーダーとして活躍されていく方など様々なお立場の方がご参加くださいました。それぞれの視点からの意見交換や講師からのフィードバックを通して、皆様の気づきや学びが深まれば幸いです。今回の内容を是非事業所に持ち帰り、事業所全体のスキルアップにつながる一助となればと思います。

今後も就労支援のスキルアップに関する内容について、地域の皆様のお声を伺いながら、会を検討していきたいと考えておりますので、引き続きよろしくお願いいたします。（担当：福山）